

## ●手作りこけしを村内三小学校に寄贈

6月29日、平川市の葛西喜美男さんが、村内の蛇浦小学校、易国間小学校及び下風呂小学校を訪れ、手作りのこけしを全児童と教職員に寄贈しました。

葛西さんは、県内の閉校となる学校にこけしを贈る活動を数年前から続けており、来年3月に閉校となる村内の三小学校の児童に、新小学校でも頑張るようと、「芯の入ったやさしい人に」というメッセージを書き入れたヤナギやクルミなどの間伐材で作ったこけしを贈りました。

当村まで約4時間かかるために、葛西さんは、奥様の宣子（のりこ）さんと一緒に、午前4時に自宅を軽トラックで出発したそうです。各小学校では、児童一人一人に笑顔でこけしを手渡しました。児童たちからは「このこけしを届けていただきありがとうございました。閉校の思い出として大切にしたい。」と感謝のことばがありました。

### ○下風呂小学校



○易国間小学校



○蛇浦小学校

